



☆参加無料!
☆申込が必要です。

平成19年度

秋田大学子ども見学デー

—探検しよう! 質問しよう! 楽しもう!—

◇プログラム◇

☆学長室の見学

☆コースにわかれて見学

☆鉱業博物館の見学

- | | |
|------------|----------------|
| ○教育文化学部コース | ○医学部コース |
| ○工学資源学部コース | ○鉱業博物館コース |
| ○附属図書館コース | ○総合情報処理センターコース |



日時 **8月20日(月)**

8時45分~12時30分

集合場所：秋田大学工学資源学部
1号館共一127講義室

対象：小・中学生
(保護者同伴でお願いします)

募集人数：100人

申込期間：7月9日(月)~8月3日(金)
問い合わせ・申込はこちら

秋田大学社会貢献・国際交流課
〒010-8502 秋田市手形学園町1-1
Tel 018-889-2270 Fax 018-889-3012
Eメール syakoku@jimu.akita-u.ac.jp
秋田大学ホームページ
<http://www.akita-u.ac.jp/>



平成19年度秋田大学子ども見学デー

—探検しよう！質問しよう！楽しもう！—

実施要項

1. 趣 旨 秋田大学の仕事の説明を聞いたり、大学内の見学、体験などを通じて、親子のふれあいを深め、子どもたちの夏休みを広く社会を知る体験活動の機会とするとともに、大学に対する関心を深めてもらうことを目的とします。
2. 日 時 平成19年8月20日（月）
 （受付）8：45～ 9：10
 （見学）9：10～12：30
3. 受付・集合場所 秋田大学工学資源学部
1号館共-127講義室
4. 対 象 小・中学生（保護者同伴でお願いします。）
5. 参加費 無料
6. 募集人数 100人
7. 申し込み方法 別紙申込用紙を郵送・FAXにより送付いただくか、電話・電子メールにより、下記の事項を秋田大学社会貢献・国際交流課までお知らせの上、お申し込みください。



- 郵便番号、住所 ○本人（子ども）氏名、年齢 ○学校名、学年 ○保護者氏名
 ○連絡先（電話番号／電子メールアドレス等）
 ○希望コース（別記「各部局別コース一覧」をご覧ください）
 ○自家用車でのご来学の有無

※申し込みに係る個人情報、は、「秋田大学子ども見学デー」業務の運営にのみ使用します。また、個人情報保護法に基づき、適正に管理します。

※コース決定のお知らせについては、8月中旬頃に、申込者あて通知いたします。なお、定員枠の関係上、ご希望に添えない場合がありますのでご了承願います。

8. 申し込み期間 7月9日（月）から8月3日（金）まで
9. 問い合わせ・申し込み先 秋田大学社会貢献・国際交流課
 〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号
 TEL：018-889-2270 FAX：018-889-3012 E-mail：syakoku@jim.u.akita-u.ac.jp

10. プログラム

時 間	内 容	会 場
8：45～ 9：10	受付・集合	工学資源学部 1号館共-127講義室
9：10～ 9：20	歓迎のあいさつ	〃
9：20～ 9：30	秋田大学の紹介	〃
9：30～ 9：40	本部管理棟へ移動	秋田大学本部管理棟
9：40～10：00	学長室の見学	〃
10：00～10：20	各希望コースの会場へ移動	教育文化学部、医学部、工学資源学部、 鉱業博物館、附属図書館、総合情報処理センター にわかれて見学
10：30～11：30	各希望コースの見学・体験 （別記「各部局別コース一覧」をご覧ください。）	
11：30～12：30	鉱業博物館へ移動後、自由見学	工学資源学部附属 鉱業博物館
12：30～	解 散	

平成19年度「秋田大学子ども見学デー」各部局別コース一覧

【所要時間：各コース 60分程度／募集人員：100名】

コース番号	コース名	実施内容	担当者	会場	募集人員	対象
①	教育文化学部	◎天体望遠鏡操作体験 天文台で、35cm反射望遠鏡のパソコンを使った天体自動導入のデモンストレーションをします。また、晴天であれば、昼間の金星観察と太陽投影版を使った太陽面観察をしましょう。	教授 林 信太郎 准教授 上本 田谷 講師 成 田利 技術専門員 毛 堅春 技術専門職員	教育文化学部 3号館301地学実験室 402天体観測室	30人 (15家族) 程度	小・中学生
②	医学部	◎感染症のひろがりについて考え、体験しよう！ コンピュータを用いて感染症（麻疹、インフルエンザなど）のひろがりを見学しましょう。	教授 中片 村 彰 准教授 平 昌 幸	医学部基礎棟3階 5B コンピュータ室	30人 (15家族) 程度	小・中学生
③	工学資源学部1	◎「踊りの記録と創作をするコンピュータ」などの研究を見学しましょう。 ◎「画像撮影と画像処理」 いろいろなセンサを用いた画像撮影と画像処理のデモを見学しましょう。 ◎「農業とインターネット」 インターネットを含む情報通信技術の農業分野における活用の様子を学習し、大湯村のビデオカメラ映像を見て、田植えロボットのデモを見学しましょう。	教授 玉 本 英 夫 講師 横 山 洋 之 助 藤 原 克 教授 西 田 眞 准教授 景 山 陽 技術職員 石 高 千 佳 子 毅	工学資源学部 5号館5階	10人 (5家族) 程度	小学校 高学年 以上
④	工学資源学部2	◎電気電子工学科の研究室を見学しよう 2～3の研究室の実演を見学しましょう。 液晶の観察や竿燈ロボット・手指用モーションキャプチャーなどの実演を見学できます。	教授 堀 口 誠 二 准教授 山 谷 口 留 美 教授 谷 口 敏 幸 講師 三 吉 浦 村 武 昇 准教授 三 吉 浦 村 武 昇 教授 鈴 木 雅 史 講師 水 戸 部 雅 一	工学資源学部 電気電子工学科	30人 (15家族) 程度	小・中学生
⑤	鉱業博物館	◎アンモナイトって何？ ーアンモナイトの断面を見てみようー イカの仲間で中生代に絶滅したアンモナイトについての解説を聞いた後で、アンモナイト化石標本を使ってアンモナイトの不思議を探りましょう。全員にアンモナイト標本を配布しますので、断面を削ってアンモナイトの構造の不思議とその造形美を観察しましょう。標本は透明ラッカーで塗装し、持ち帰ることができます。	博物館長 佐 藤 時 幸 専任講師 西 川 治	鉱業博物館講堂	20人 (10家族) 程度	小・中学生
⑥	附属図書館	◎電子図書を読んでみよう インターネット上で公開されている電子図書をパソコンを使って読んでみましょう。 ◎図書館内を探検してみよう 図書館内を探検し、移動書庫や視聴覚室を見学しましょう。	専門職員 高 橋 孝 一 雑誌情報係長 高 野 幸 子 利用サービス係長 飯 沼 幸 邦 図書情報係長 加 賀 谷 龍	附属図書館	20人 (10家族) 程度	小・中学生
⑦	総合情報処理センター	◎コンピュータ端末室の見学 ◎インターネット体験 インターネットの閲覧方法の紹介を聞いたあと、実際にコンピュータを操作し、自由にインターネットの世界を体験しましょう。 ◎テレビ電話体験 ネットワークカメラを使って、離れた人と直接会話が楽しめるテレビ電話を体験しましょう。	准教授 佐々木 芳 宏 技術職員 正 小 林 俊 央 技術職員 小 竹 内 友 央 技術職員 大 友 淑 幹 事務職員	総合情報処理センター 教育端末室 (一般教育2号館 2階202号室)	40人 (20家族) 程度	小学生

